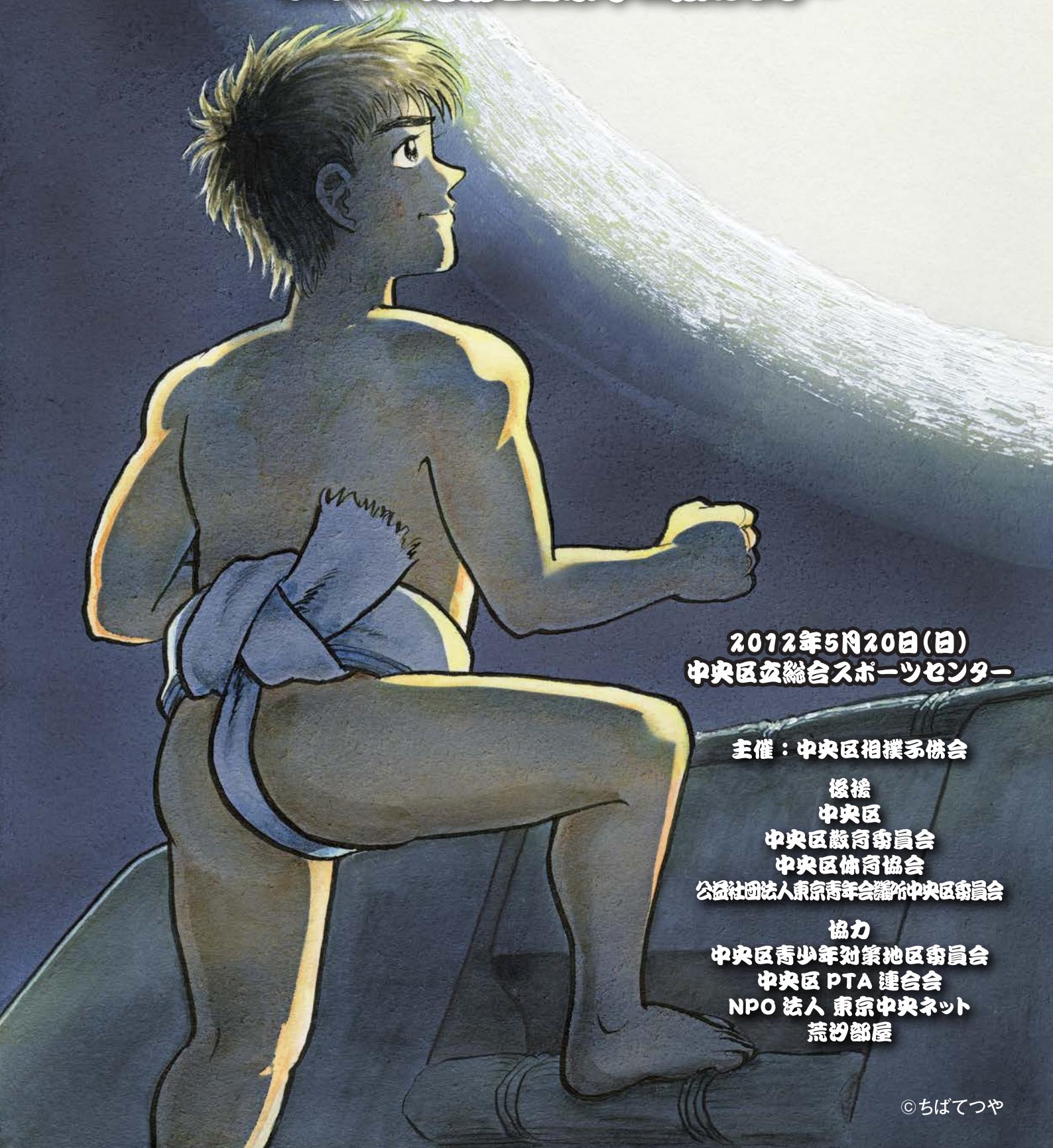


第36回

わんぱく相撲中央区大会

「勇気がくれる明日への力」

～みんなの元気を日本中に広げよう～



2012年5月20日(日)
中央区立総合スポーツセンター

主催：中央区相撲振興会

後援
中央区
中央区教育委員会
中央区体育協会
公益社団法人東京青年会議所中央区委員会

協力
中央区青少年対策地区委員会
中央区PTA連合会
NPO法人 東京中央ネット
荒沙部屋



5/13(日)~6/30(土)

全店
実施

(まぐろざんまい除く)

総数30万本 賞品総額5,649万円!!

(*特賞を除く)

1~6等
豪華賞品が当たる
スクラッチカード
進呈

本鮓中とろ丼 大名椀付
特価 1,680円
税込1,764円

11周年
記念

特賞 本鮓1本プレゼント
200kg級本鮓解体ショーカー
にぎりまで出張サービス!
抽選で1名様

店舗備付の応募はがき、または、右のQRコード、すしざんまいHPの応募フォームからご応募ください。
すしざんまいHP: www.kiyomura.co.jp



1等 10,000円割引
2等 特選すしざんまいサービス
3等 ドリンク1杯サービス
4等 あぶりとろ1貫サービス
5等 中とろ1貫サービス
6等 赤身1貫サービス

1等以下の当選賞品は、次回来店時ご利用いただけます。

特選すしざんまい
3,000円
大名椀付
税込3,150円



かきご飯付け
特価 580円
税込 609円

生紅ズワイガニ(1個)
特価 398円
税込 417円

岩牡蠣(2個)
特価 1,200円
税込 1,260円



11周年
記念
にぎりセット
特価 1,980円
税込 2,079円

おまかせ
法螺海老(各1個)
特価 598円
税込 627円

仕入れ状況により、商品の内容が異なる場合があります。また、店舗によっては一部取扱のない商品があります。あらかじめご了承ください。



ごあいさつ

本日はわんぱく相撲中央区大会にご来場いただき、誠にありがとうございました。

子ども達がわんぱく相撲に真剣に取組むことで、勝った喜びや負けた悔しさを味わうことだけではなく、勝者をたたえ敗者を思いやる心、一歩前にふみ出す勇気、最後まであきらめない努力を学んでほしいと思います。

今年の大会テーマ「勇気がくれる明日への力」のとおり、一歩ふみ出す勇気が、明日へと向かう自分を成長させます。

大会まで、一生懸命練習してきた子ども達は、たとえ途中で負けてしまっても、精一杯試合に挑んだことが、かけがえのない経験になると思います。

本日の大会を支えて下さった中央区の企業、団体の皆様には心より御礼申し上げます。又、本日の運営の為に何度も協議を重ね、共に大会開催に力を尽くしてくださった中央区立小学校の校長先生をはじめとする先生方、PTA の皆様、保護者の皆様、青少年対策地区委員会の皆様に感謝申し上げます。

ご参加頂きました皆様が、怪我や事故など無いよう祈念すると共に、素晴らしい思い出を持ち帰って頂けるよう心を込めて運営致しますので、皆さん力いっぱい試合に挑んでください。

これからもわんぱく相撲中央区大会にご参加頂けることを心よりお待ち申し上げます。



第36回わんぱく相撲 中央区大会タイムスケジュール

会場：主競技場

開会式

| | | | |
|------|-------------|-----------------|--------|
| 8:50 | 開場・受付開始 | | |
| 9:20 | 開会式 | | |
| | ・会長挨拶 | 中央区相撲子供会会長 | 橋 知範 |
| | ・来賓挨拶 | | |
| | ・化粧まわし返還 | | |
| | ・団体戦トロフィー返還 | 男子の部 | |
| | | 女子の部 | |
| | ・選手宣誓 | | |
| | ・実行委員長挨拶 | 大会実行委員長 | 藪野 美芽 |
| | ・立ち合い実演 | 荒汐部屋 | |
| | ・準備体操 | 東京ラジオ体操会連盟公認指導員 | 竹門 栄一氏 |

競技開始

| | | |
|-------|----------------------------|--|
| 10:00 | 個人戦 | |
| | 10:00～ 男子 1年・2年 / 女子 1年・2年 | |
| | 11:00～ 男子 3年・4年 / 女子 3年・4年 | |
| | 12:00～ 男子 5年・6年 / 女子 5年・6年 | |
| | 予選（敗者復活戦含む）→第2次予選 | |
| 13:30 | 団体戦 | |
| | 男女別 各校1チームずつ | |
| 14:20 | 個人戦決勝トーナメント | |

閉会式

| | | |
|-------|-------|--|
| 15:00 | 閉会式 | |
| | ・表彰式 | |
| | ・閉会宣言 | |

● その他の企画 ●

| | | |
|--------|---|--------------|
| 10:00～ | 思いやり広場 | 会場：3F 小体育館 |
| 10:10～ | 中学年児童を対象にした荒汐部屋による禁じ手の講習及び、 格闘家久保田武藏氏の講演 | 会場：地下第一部道場 |
| 10:10～ | 高学年児童を対象にした荒汐部屋による禁じ手の講習及び、 格闘家久保田武藏氏の講演 | 会場：地下第二武道場 |
| 10:30～ | 記念手形 | |
| 11:00 | ママさん腕相撲受付 | 受付場所：2F 総合受付 |
| 11:30 | ママさん腕相撲大会 大会終了後武道場にて表彰式 | 会場：地下武道場 |

ごあいさつ

中央区長 矢田 美英



第36回「わんぱく相撲中央区大会」が大勢の参加者のもとに盛大に開催されることを心からお祝い申し上げます。

この大会は、子どもたちの健康の増進とともに、心と体が健やかに成長することを願って開催されるものです。今年のテーマは、「勇気がくれる明日への力～みんなの元気を日本中に広げよう！～」であります。昨年3月に発生した東日本大震災では、大津波や原発事故という未曾有の大災害により、日本中が大打撃を受けました。被災地の一日も早い復旧・復興を願うとともに、相撲を通じて皆さんのが育み、自らを奮い立たせる勇気や困難に立ち向かう気持ちが、被災地はもとより日本中の人々の心の中に「元気」となって届くことを願っております。

相撲は日本の国技です。日ごろの稽古で培った持てる力と技をすべて出し切り、国技にふさわしく、はつらつとした相撲を期待しています。体と体をぶつけ合い、一生懸命に戦う姿は見る方々に感動を与えます。土俵際で負けないよう最後まであきらめない心、勝負が決した際には相手を思いやる気持ちも大切なことです。

選手の皆さんには、元気いっぱいの相撲で大勢の友達との交流を深め、楽しい一日を過ごしていただきたいと思います。また、これからもさまざまなスポーツを楽しみ、そして勉強にも力を注ぎ、強い体と心を持った思いやりのあるやさしい人に育ってほしいと願っております。

終わりに、今大会のお世話ををしていただきております中央区相撲子供会や東京青年会議所中央区委員会の皆さん、青少年対策地区委員会、PTA連合会など関係各位に心から感謝・御礼申し上げますとともに、皆さまのご健勝とわんぱく相撲のますますのご発展をお祈りし、ご挨拶といたします。

わんぱく相撲とは

1970 年代に遊び場の少ない東京で、子ども達の心身の鍛錬と健康の増進の為の教育事業として社団法人東京青年会議所（現在は公益社団法人東京青年会議所）によって、わんぱく相撲は始まりました。

その後 1980 年代に文部省からわんぱく相撲の全国普及化の指導があり、東京 23 区から全国各地での開催へと拡がりました。又 1985 年には両国国技館の落成に伴い、日本相撲協会と運営面で共同開催が始まり、現在も共催という形でわんぱく相撲全国大会を運営しております。

現在では日本全国 200 力所以上の地域で、4 万人以上の子ども達が参加し、わんぱく相撲の大会が行われ、勝ち上がった選手達は、相撲の聖地である両国国技館にて、毎年 8 月の全国大会に挑みます。

わんぱく相撲は、単なるスポーツとしての競技ではなく、試合に挑むことでたくましく生きる力を育み、相撲が持つ礼節により相手を思いやる気持ちを学び、大会を支えてくれる人への感謝を大切にするという、勝敗を超えたものを子ども達に伝えることを目的としています。

JCI Junior Chamber International Japan
公益社団法人 日本青年会議所

財団法人日本相撲協会
Nihon Sumo Kyokai

2012年度大会テーマ

『勇気がくれる明日への力』 ～みんなの元氣を日本中に広げよう！～

今から35年前、遊び場の少ない東京で、子ども達の心身の鍛錬と健康の増進を目指しわんぱく相撲は始まりました。その後、全国各地に普及したわんぱく相撲は、試合に挑むことでたくましく生きる力を育み、相撲が持つ礼節により相手を思いやる気持ちを学び、大会を支えてくれる人への感謝を大切にするという、勝敗を超えたものを子ども達に伝える大会になりました。今日では、毎年その時代に沿ったテーマを設け、各企業・団体から支援を頂き、地域の大人達は子ども達の夢や希望をつなげる為に懸命に設営し、教育事業として各地域で発展を遂げております。

2011年3月、東日本大震災が発生し、わんぱく相撲大会は開催の危機に直面しました。残念ながら開催することが出来なかつた地域も一部ありましたが、被害を受けた地域の人々が開催に向けて全力を尽くしたのは、心痛む現状を深く受け止めながらも、子ども達の為に希望を持ち、前を向いて一步踏み出すことから始めなければならないのだと強く感じたからではないでしょうか。

「よし、やろう！」と決断し、一步前に踏み出す事の根源は勇氣です。子ども達には単に勝つことの喜びと負けることの悔しさを体験してもらうだけでなく、自らを奮い立たせる勇気、あきらめない気持ち、立ち向かう力を培い、前に向かってたくましく成長して欲しいと願っております。勇氣を出して踏み出すことで、それが経験になり、自信が生まれ明日へと歩む力になるはずです。試合の後に、笑顔になる子どもや、時には涙をながす子どももいます。しかしそれは、素直に、そして全力で取り組んだ証です。そんな子ども達のひたむきさは、目にする多くの人々に活力を与えてくれます。

私達は、わんぱく相撲を通して、子ども達が健やかに育ち、子ども達の元気が地域から日本中に広がっていって欲しいと考えます。震災によって地域の連携や人ととの繋がりが重要視された時代だからこそ、わんぱく相撲大会を開催することで、地域の大人達が手を取り合って、将来の宝である子ども達の不安を取り除き、子ども達の勇気と思いやりの気持ちを伝播し、地域全体を活性化させる明るい材料になれば良いと思います。

この大会を通して一人でも多くの人へ、明日への希望と元気を届けたい！以上の思いを込めて2012年の大会テーマとさせて頂きます。

2012年度
公益社団法人 東京青年会議所
わんぱく相撲委員会 委員長

小柳 行央

第36回 わんぱく相撲中央区大会参加児童名簿

| | | | | | | | | | |
|------------|--|------------|--|------------|---------|-------------|------------|--|--|
| 城東小学校 | | 泰明小学校 | | | | | | | |
| <u>1年生</u> | | <u>1年生</u> | | 伊 東 筏 | 川 上 舜 世 | 尾 寄 歩 希 | 松 島 児 太 郎 | | |
| 霜 村 碧 | | 井 上 雄 介 | | 向 後 義 樹 | | 山 本 利 久 | 宮 本 多 聞 | | |
| 関 口 昌 英 | | 遠 藤 明 日 香 | | 佐 藤 礼 理 | | <u>3年生</u> | 山 野 井 鳩 | | |
| 中 村 悠 馬 | | 大 武 慎 之 | | 武 田 金 之 助 | | 尾 寄 利 希 | 桑 島 あんな | | |
| 村 上 優 | | 柏 崎 美 咲 姫 | | 岡 本 碧 翔 | | 志 尾 華 音 | <u>3年生</u> | | |
| 流 川 未 久 | | 春 日 大 輔 | | 尾 崎 史 昂 | | ロゼンブルーム ジエイ | 杉 山 琴 之 介 | | |
| <u>2年生</u> | | 北 野 秀 悟 | | 北 田 祐 啓 | | <u>4年生</u> | 鈴 木 悠 道 | | |
| 佐 川 開 琢 | | 松 島 玄 武 | | 小 島 翼 | | 今 村 光 | 青 木 あめり | | |
| 西 山 爽 太 郎 | | 今 野 七 海 | | 今 野 七 海 | | 内 山 英 祐 | 金 子 瀬 菜 | | |
| 堀 笠 城 一 郎 | | 関 屋 江 利 菜 | | 大 橋 沙 羅 | | 大 隈 輝 道 | 亀 井 結 香 | | |
| 深 山 健 生 | | 馬 場 幸 成 | | 北 村 泰 雅 | | 川 上 勝 太 | 富 泽 優 花 | | |
| 森 容 | | 伏 見 悠 | | 小 池 星 香 | | 鈴 木 大 吉 | <u>4年生</u> | | |
| 吉 野 竜 平 | | 堀 切 友 世 | | 越 川 莉 央 奈 | | 西 山 怜 利 | 小 倉 舜 | | |
| <u>3年生</u> | | 井 口 智 貴 | | 小 見 山 泰 輔 | | <u>5年生</u> | 加 藤 真 哲 | | |
| 栗 原 伸 幸 | | 今 井 悠 生 | | 鈴 木 り ゆ か | | 池 田 健 亮 | 三 浦 光 貴 | | |
| 高 橋 尚 央 | | 小 澤 依 音 | | 田 崎 航 | | 下 野 怜 | 村 山 吉 盛 | | |
| 福 田 慧 | | 小 林 暖 花 | | 田 中 夕 貴 | | 鈴 木 遊 馬 | 尾 崎 里 緒 | | |
| 星 野 弘 貴 | | 小 林 優 花 | | 中 村 莉 緒 | | 吉 田 賢 介 | 小 林 も え | | |
| <u>4年生</u> | | 小 林 莉 緒 | | 藤 崎 耀 大 | | 吉 村 紘 一 | 寺 田 杏 | | |
| 上 野 春 馬 | | 笹 村 初 音 | | 古 家 佑 麻 | | <u>6年生</u> | 橋 本 珠 里 | | |
| 近 藤 健 心 | | 佐 藤 誉 晃 | | 竹 熊 雄 太 | | 小 泉 有 駒 | 久 野 朝 陽 | | |
| 関 口 樹 | | 高 橋 錬 太 朗 | | 長 沼 祐 里 | | 清 水 遊 | <u>5年生</u> | | |
| 山 内 溪 大 | | 平 山 育 磨 | | 中 村 健 吾 | | 明 石 小 学 校 | 佐 々 木 貴 湧 | | |
| 加 藤 す ず | | 藤 原 拓 也 | | 二 階 堂 翔 | | <u>1年生</u> | 寺 川 龍 輝 | | |
| 近 藤 彩 水 | | 古 井 秀 征 | | 福 泽 奈 都 美 | | 上 村 翔 太 | 山 野 井 爽 | | |
| <u>5年生</u> | | 古 川 海 琉 | | 福 島 至 音 | | <u>2年生</u> | 石 井 映 奈 | | |
| 江 口 恭 香 | | 松 島 史 門 | | 古 家 侑 | | 佐 藤 優 真 | 金 子 菜 琉 美 | | |
| 流 川 未 有 | | 宮 村 光 太 郎 | | 松 浦 友 軌 | | 有 泽 太 一 郎 | 桑 島 こ こ ろ | | |
| <u>6年生</u> | | 和 田 勇 太 | | <u>5年生</u> | | 上 村 健 太 | 佐 佐 木 佑 茉 | | |
| 浅 妻 武 寿 | | 伊 東 桂 | | 伊 東 桂 | | 船 井 唯 伽 | 島 田 帆 乃 香 | | |
| 工 藤 航 平 | | 尾 崎 世 竜 | | 尾 崎 世 竜 | | 谷 内 田 航 平 | <u>6年生</u> | | |
| 関 根 南 | | 金 子 藍 羅 | | 天 野 葉 月 | | 遠 藤 美 樹 | 青 山 陽 美 | | |

第36回 わんぱく相撲中央区大会参加児童名簿

| | | | | | | |
|------------|---------|------------|--------|------------|------------|--|
| 高松 美鈴 | 富澤 宏太 | 川上 悟司 | 厚海 衣香 | 寺井 浩幹 | 5年生 | |
| 京橋築地小学校 | 早見 泰星 | 小勝 祥太郎 | 阿部 ミンナ | 堀田 大樹 | 石原 康太 | |
| 1年生 | | | | | | |
| 樺山 透弥 | 平野 翔大 | 宮地 天斗 | 小田切 玲奈 | 石原 真央 | 西山 空子 | |
| 桑原 恋 | 村山 太郎 | 貝賀 杏菜 | 6年生 | 館野 純怜 | 千葉 真莉 | |
| 齋藤 心護 | 森 陸人 | 嶋木 庵蒔 | 井ノ本 航希 | 綱嶋 愛羅 | 綱嶋 麻莉 | |
| 4年生 | | | | | | |
| 大塚 働平 | 中川 董 | 内藤 龍弥 | 松永 菜々子 | 綱嶋 萌波 | 中川 遥 | |
| 齊藤 雅希 | 山崎 杏理 | 内藤 華 | 宮島 唯 | 6年生 | | |
| 坂倉 俊貴 | 鍋山 依里 | 常盤小学校 | 3年生 | 青木 勇樹 | | |
| 中島 覚 | 高野 丈 | 1年生 | | | | |
| 早見 星吾 | 小林 美咲 | 今川 優太郎 | 石井 啓允 | 高橋 一斗 | | |
| 三浦 謙太 | 三浦 玲奈 | 大田原 幸杖 | 金子 大輝 | 水澤 一貴 | 日本橋小学校 | |
| 元尾 光貴 | 5年生 | 大野 隼駆 | 高木 桜輔 | 1年生 | | |
| 2年生 | | 勝浦 瑠海 | 遠藤 佳純 | 荻原 翼 | | |
| 青木 穂香 | 大橋 星南 | 後藤 祐太郎 | 高鷹 さくら | 関根 悠登 | | |
| 岩本 実樹 | 倉田 瑠々 | 中村 有杜 | 鈴木 葵 | 木村 創太 | | |
| 大塚 麻由 | 小林 誠太郎 | 桜庭 優太 | 高橋 愛里 | 白石 直也 | | |
| 上村 和平 | 齋藤 昇吾郎 | 前田 陽汰 | 堤 遥 | 日吉 山唄 | | |
| 久保田 晃充 | 宮地 天成 | 村山 庚樹 | 丸島 雅子 | 渡辺 真子 | | |
| 小林 瑠斗 | 新川 真結子 | 横山 聖人 | 山田 一帆 | 石塚 彩音 | 2年生 | |
| 坂本 一翔 | 宮嶋 翼 | 森 美沙希 | 4年生 | 神田 慎太朗 | | |
| 関口 百音 | 村山 沙和 | 近藤 董 | 勝浦 倫碧 | 達本 秦輝 | | |
| 田口 宙宗 | 吉澤 萌 | 岡村 圭悟 | 佐々木 悠 | 富永 侑仁 | | |
| 富井 かん菜 | 6年生 | 代田 圭吾 | 岳藤 彩衣 | 小島 孟 | | |
| 奈良 康平 | 青木 秀悟 | 富樫 伶衣 | 鈴木 秀岳 | 高橋 尚志 | | |
| 3年生 | | 三宅 由樹乃 | 堤 雪乃 | 荻野 こころ | | |
| 青木 千紘 | 野村 将寿 | 5年生 | 中島 吏友奈 | 相澤 初葵 | | |
| 有澤 卓海 | 野村 泰寿 | 厚海 汰月 | 西岡 詩織 | 木通 結 | | |
| 大橋 玲生 | 明正小学校 | 黒澤 理央 | 邊田 真琴 | 3年生 | | |
| 片桐 拓海 | 1年生 | 高野 大梧 | 2年生 | 岩村 康生 | | |
| 木村 恵大 | 遠藤 栄平 | 中川 武蔵 | 中久喜 永佳 | 白尾 一志 | | |
| 齋藤 友佑菜 | 尾島 賢哉 | 泉井 龍之介 | 石沢 棕 | | | |
| 丹野 誠司 | ガレダギ 敬一 | | 小俣 康太 | | | |
| | | | 風戸 海来 | | | |
| | | | 兵頭 美波 | | | |
| | | | 布施 みなみ | | | |

第36回 わんぱく相撲中央区大会参加児童名簿

| | | | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|------------|------------|
| 福井 啓太郎 | 吉田 葵 | 渡邊 はな | 陣内 湖子 | 植田 恵真 | 田村 正臣 |
| 福田 駿斗 | <u>6年生</u> | <u>2年生</u> | 望月 結衣 | 加藤 大貴 | 寺島 大騎 |
| 池田 瑛司 | 荻野 太陽 | 井上 真輝 | <u>5年生</u> | 川名 海喜 | 乳井 海渡 |
| 神前 庄汰 | 小林 哲也 | 岩下 優 | 宇佐美 輝 | 熊谷 奈津季 | 星井 かれん |
| 岡野 多恵 | 西村 喬介 | 岡田 龍ノ助 | 木村 邦海 | 栗原 啓太 | 無藤 藏之介 |
| 國分 莉音 | 松本 拓也 | 岡部 如崇 | 納谷 幸成 | 小林 大華 | 山村 あんな |
| 森田 妃織 | 川野邊 一輝 | 小山 巧豊 | 松脇 亘輝 | 小林 七海 | 若松 宗介 |
| 神前 百花 | 西村 拓真 | 佐藤 晃 | ミュラー 征 | 高橋 依真理 | <u>3年生</u> |
| 田宮 小鈴 | 白石 奈穂 | 長谷山 | 植田 美咲 | 高橋 大夢 | 荒河 太雅 |
| <u>4年生</u> | 玉村 実礼 | 翔 大郎 | 片岡 柚梨果 | 田中 茉優 | 岩田 彩耶 |
| 石塚 大夢 | 松浦 茜 | 古野 健一 | 坂本 真由美 | 天海 夕羽 | 宇田川 哲 |
| 川野邊 一城 | 有馬小学校 | | 本田 優太 | 田中 愛海 | 鎌野 幸来 |
| 川本 浩介 | <u>1年生</u> | | 神谷 美冬 | 信田 柚 | 新宅 恭佳 |
| 熊谷 佳真 | 大柴 輝明 | 島 萌花 | <u>6年生</u> | | 佳葉 紀成 |
| 築地 佑亮 | 川崎 舜 | <u>3年生</u> | | 菅原 雄太 | 鈴木 万葉 |
| 村田 啓輔 | 國分 偉陽 | 宇井 和希 | 出口 凜太郎 | 樋江井 愛乃 | 実紀 |
| 渡辺 伊知朗 | 佐藤 安浬 | 佐藤 隆一 | 蓮見 優輔 | 藤田 元 | 大成 |
| 石崎 光太朗 | 関川 喜哉 | 田寄 由樹也 | 吉岡 龍毅 | 本間 公大 | 優可 |
| 伊藤 仁 | 高梨 恭平 | 友澤 由津樹 | 吉川 徳 | 松岡 英之介 | 開新 |
| 高橋 尚義 | 土屋 虎太朗 | 疋田 音爾 | 渡邊 夏樹 | 松崎 修 | 谷川 新太 |
| 岡田 里穂 | 中嶋 勇仁 | 藤田 昂太郎 | 佐々木 真子 | 三浦 誠大 | 中嶋 竜太 |
| 日吉山 韶耶 | 中多 伸介 | 諸星 恵大 | 佐藤 未幸 | 山崎 惟道 | 中原 奈竜 |
| 吉田 貴乃 | 松脇 努和 | 涌坪 匠汰 | 瀧本 美雪 | <u>2年生</u> | |
| 小島 杏果音 | 吉川 紘人 | 木村 なみほ | 浪川 碧巴 | 東 理子 | 深澤 真奈 |
| 鮫島 千穂 | 磯岡 小春 | 関根 有沙 | 馬場 恭子 | 石井 鳩太郎 | 藤田 希 |
| 富永 麻侑 | 浦 芹菜 | 町田 奈々美 | 眞野 紗有実 | 岸本 醒知 | 松岡 一秀 |
| 宮嶋 ちさと | 金島 朱里 | <u>4年生</u> | | 窪田 光希 | 宮下 秀太 |
| <u>5年生</u> | 高 あやの | 井上 千明 | 皆川 佳子 | 小林 遥渡 | 村上 怜央奈 |
| 柏原 士温 | 友澤 江里華 | 大塚 秀蔵 | 劉雪 莉嘉 | 澤田 真琴 | 本山 步美 |
| 工藤 英樹 | 寶山 こまち | 佐藤 励音 | 久松小学校 | | 森内 春花 |
| カーン 一茶 | 三木 杏夏 | 市川 華帆 | <u>1年生</u> | | <u>4年生</u> |
| 吉田 さ良ら | 吉川 遥菜 | 大柴 美央 | 浅沼 遥介 | 柴原 歩美 | 饗場 駿汰 |
| | | | 伊沢 勇輝 | 田口 和樹 | 熊谷 雄汰 |
| | | | | 立入 碧 | 高田 知志 |

第36回 わんぱく相撲中央区大会参加児童名簿

| | | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|----------------|
| 瀧澤 陸 | 芦川 寛明 | 神原 孝太郎 | 4年生 | 室田 一磨 | 坂口 義就 |
| 天海 空音 | 荒木 宿晴 | 佐藤 隆之助 | 明平 然人 | 姥原 海 | 情野 翔太 |
| 三谷 つばさ | 大村 隼人 | 繁沢 楽 | 有馬 純平 | 情野 杏菜 | 田中 航大 |
| 山本 拓海 | 鹿原 浩太郎 | 園田 隼也 | 大島 健音 | 大道寺 里奈 | 中川 海翔 |
| 和田 貢太朗 | 亀山 空夏 | 長谷川 樺 | 亀山 楓太 | | 御子神 嵐 |
| 5年生 | 小内 成龍 | 安田 将駿 | 堺 玄 | 加藤 潤成 | 天野 実紀 |
| 伊東 慎司 | 末吉 航大 | 山口 晴日 | 高林 璃夢 | 今野 瑠斗 | 須藤 瞳 |
| 大亀 さくら | 百木 凌 | 山口 裕太郎 | 大岡 果鈴 | 高木 篤 | 山野 磨弥 |
| 小野澤要大 | | 横山 豪広 | 清水 友香 | 武方 海 | |
| 橋 果穂 | 佐藤 雄基 | 中部 陽乙菜 | | 田中 蒼人 | 5年生 |
| 山崎 梨奈 | 川本 ゆかり | | 5年生 | 中野 貴介 | 青野 一平 |
| 山本 麻鈴 | 細谷 芽依 | 青木 幹太 | 唐澤 颯宇 | 中野 翔太 | 朝隈 亮太 |
| 6年生 | 5年生 | 板倉 直 | 北村 恵太 | 額賀 悠斗 | 磯田 晃一郎 |
| 石川 ひかる | 小泉 青嵐 | 河合 弘太 | 繁澤 朗 | 前田 慎一朗 | 小野寺 恒洋 |
| 石田 航己 | 坂間 友彦 | 佐藤 幸哉 | 青木 千夏 | 雪入 彪雅 | 今野 翔斗 |
| 伊牟田 遥斗 | 藤野 晉都 | 白戸 朝暘 | 上村 凜々花 | 橋川 渚 | 高津 陸羽 |
| 宇田川 仁 | 穂坂 陽向 | 杉山 大知 | 高本 真弓 | 福地 岬 | 長谷川 謙 |
| 黒沼 友貴 | | 鈴木 祥音 | 西村 麻希 | | 真栄里 一世 |
| 小林 大樹 | 百木 あゆ | 高木 多聞 | 早川 夕希 | 3年生 | 6年生 |
| 萩原 秀文 | | 高橋 未楽 | 村田 みなみ | 関 栄太 | 大貫 廉一 |
| 松本 彩花 | | 田野 拓海 | | 千田 裕大 | 須藤 龍一 |
| 三谷 大志 | | 垂水 文弥 | 6年生 | 戸村 元太郎 | 中島 武旭 |
| 阪本小学校 | 1年生 | 中屋 桜介 | 尾木 草輔 | 兵藤 力基 | 中野 旭 |
| | | 平出 優人 | 早田 俊 | 福井 力也 | 宮原 鉄平 |
| | | 道川 怜央 | 高本 慶太郎 | 前川 茂徹 | 村山 郷太 |
| | | 横山 瑛紀 | | 朝隈 瑞希 | 月島第二小学校 |
| | | 吉田 丈二 | 1年生 | 田部 美咲 | 1年生 |
| | | 久保 翼大 | | | 小沼 寛太 |
| | | 小林 俊斗 | 4年生 | | 金子 稲 |
| | | 小林 亮斗 | 天野 裕介 | | 里村 天地 |
| | | 田中 莉駆 | 伊藤 武政 | | 畠 聰一郎 |
| | | 棚部 剛仁 | 内田 梨緒 | | 白木 みなと |
| | | 山田 心結 | 姥 汐里 | | 2年生 |
| | | 根倉 輝 | 小泉 光生 | | |

第36回 わんぱく相撲中央区大会参加児童名簿

| | | | | |
|----------------|------------|------------|--------------|--------------|
| 伊藤 嘉偉 | 澤田 侑希 | 松本 慶人 | 三宅 海音 | 吉田 実未 |
| 加藤 彰一郎 | 杉山 仁音 | 吉沢 賴郁 | 高橋 梨々子ライラ | 渡辺 帆南 |
| 志田 昊優 | 山口 景彪 | 越智 あずさ | 沼崎 織沙 | 4年生 |
| 中村 千里 | 西村 美咲都 | 貴田 彩渚 | 豊海小学校 | |
| 西塚 光渉 | 古沢 加乃子 | 佐々木 美帆 | 1年生 | |
| 向吉 悠 | 星野 花 | 庄司 和 | 菊池 萌花 | 赤木 慶太 |
| 山家 知己 | 吉沢 咲良 | 三宅 美音 | 竹本 真優 | 宇佐美 匠真 |
| 小林 桜 | 柳澤 優真 | 柳澤 愛莉 | 垂澤 溪太 | 桜井 君衣 |
| 横井 まり | | | 米山 祥太朗 | 角田 匠 |
| 3年生 | 2年生 | 4年生 | 2年生 | 外山 俊輔 |
| 石井 鳩真 | 伊藤 慶人 | 北村 優太 | 大熊 慶太郎 | 中川 東子 |
| 金子 彩斗 | 小林 優斗 | 佐々木 大 | 大山 陽生 | 中津川 南桜 |
| 小林 楓 | 小森 彰之 | 四ノ宮 悠吏 | 梶川 爽 | 中村 航大 |
| 齋藤 元太 | 塩貝 健人 | 山田 詩音 | 櫻井 章貴 | 布川 青葉 |
| 斎藤 義正 | 柴田 周作 | 岡本 和花 | 竹中 稜 | 橋詰 青空 |
| 佐藤 志有 | 田口 大和 | 柴田 衣央里 | 茶木 佑仁 | 濱組 華実 |
| 田近 壮太 | 永田 凌 | 杉山 琴音 | 橋詰 出海 | 松井 隆 |
| 薄 美来 | 永渡 鷹 | 山神 恋 | 松本 海 | 矢澤 里帆 |
| 藤枝 真帆 | 野口 隼 | 横田 美羽 | 村田 侑太郎 | 吉田 光寿 |
| 山本 藍莉 | 原口 翔太 | | 3年生 | 5年生 |
| 5年生 | 広瀬 洋大 | 井上 晃輝 | 阿部 百花 | 大橋 武尊 |
| 畦原 寿生 | 松崎 潤平 | 清水 紘 | 池田 温 | 新楽 大空 |
| 高津 実智 | 森田 永遠 | 上念 匠 | 金子 拓未 | 垂澤 涼平 |
| 斎藤 千尋 | 横田 翼 | 原口 竜太 | 上柿 八雲 | 6年生 |
| 高田 ひかる | 阿部 澄 | 吉沢 恵央 | 後藤 和花奈 | 阿部 世那 |
| 月島第三小学校 | 菅野 真央 | 伊藤 岬 | 桜井 勇也 | 梶川 心 |
| 1年生 | 清水 美羽 | 佐藤 春香 | 新楽 圭冬 | 上倉 沙知 |
| 今野 航 | 寺園 理歩 | 手川 朋香 | 高沢 卓馬 | 木下 竜成 |
| | | | 竹本 航大 | 高沢 光輝 |
| | | | 田代 愛子 | 藤田 志音 |
| | | | 外山 公平 | 宇佐美学園 |
| | | | 福田 ほのか | 5年生 |
| | | | | 高安 一郎 |

協力団体

- 中央区青少年対策地区委員会
勝どき・豊海地区委員会様
京橋一之部地区委員会様
京橋六之部地区委員会様
佃地区委員会様
月島地区委員会様
日本橋一之部地区委員会様
日本橋二之部地区委員会様
日本橋三之部地区委員会様
日本橋四之部地区委員会様
日本橋六之部地区委員会様
晴海地区委員会様
- 帝京大学 初等教育研究会～どんぐり～様
- 帝京大学 児童文化研究会～Step～様
- 中央区PTA連合会様
- 荒汐部屋様
- 久保田武藏様

協賛団体

- 東京晴海ライオンズクラブ様
東京銀座ライオンズクラブ様
東京数寄屋橋ライオンズクラブ様
東京堀留ライオンズクラブ様
東京シティ日本橋ロータリークラブ様
東京中央ロータリークラブ様
東京中央新ロータリークラブ様
東京日本橋ロータリークラブ様
東京日本橋西ロータリークラブ様
東京日本橋東ロータリークラブ様
東京銀座ロータリークラブ様

協賛企業

※五十音順

- 株式会社 アイシーランド様
大島忠尚様
神林印刷 株式会社様
株式会社 喜代村様
栗原法律事務所様
小坂こども元気！クリニック様
公認会計士 末吉慎一事務所様
株式会社 サップル様
JPホーム 株式会社様
株式会社 下野重三郎商店様
下目黒歯科内科様
昭和工機株式会社様
株式会社 スサト様
株式会社 関富様
永塚パートナーズ法律事務所様様
株式会社 タナチョー様
ティト商事株式会社様
有限会社 寺島様

- 有限会社 東京かわら版様
内外施設加工業株式会社様
日本運行システム株式会社様
株式会社 ネオ・コミュニケーションズ様
バレーパーキングシステムズ株式会社様
株式会社フィックスジャパン様
株式会社プラン・ドゥ・モトハシ様
ブレーンステッド株式会社様
ホワイト&ケース法律事務所様
松井建設株式会社様
松崎幸廣様
ミズノプリテック株式会社様
株式会社三越伊勢丹 三越日本橋本店様
株式会社三原堂本店様
ライオンファイル株式会社様
株式会社 和田久様

思いやり広場参加団体

- 警視庁久松警察署様
東京消防庁日本橋消防署様
特定非営利活動法人 フレンドシップキャンプ様
特定非営利活動法人 魚食文化の会様
ワンワールド・ワンピープル協会（OWOP）様
NPO オーソティックスソサエティー様
東京ベルディ1969 フットボールクラブ株式会社様

中学生ボランティア参加者

- 青木秀悟さん 銀座中学校
陣内慈央さん 銀座中学校
橋本なつきさん 銀座中学校
横江なつみさん 銀座中学校
繁澤快さん 佃中学校
清水聖人さん 佃中学校
村石竜二さん 佃中学校
朝岡千尋さん 日本橋中学校
嶋田彩帆さん 晴海中学校

クラブわんぱく参加者

- 関谷真利亞
高田 遥
真野 愛弓
上柿 紗也
赤木 優香
高根澤 結花
伊藤 花梨
薄 明日香
和田 恵
国奥 成美
福田 允治
高田 恵莉香
シンナタス真人
俵 加奈
佐々木翔矢

もらい湯キャンプ in 築地本願寺

築地本願寺の施設内に1泊2日のキャンプ！

みんなで作って食べるご飯はおいしいよ！

「もらい湯」を体験していいこといっぱい！

本願寺祭りで友達をつくろう！

「もらい湯」とは？

むかしから普通に行われていた、他人同士のお風呂の貸し借り。
心のふれあいを通じて、感謝のきもちを育てられる、すてきなイベントです！



こうご期待！

日時：平成24年8月中旬開催予定

場所：築地本願寺（予定）

参加対象：中央区在住の小学生
(3年生以上)

募集期間：平成24年6月下旬ごろ

募集予定！

同時募集！

- ・地域の子どものためにおうちのお風呂を提供してくれる方。
- ・子どもと一緒にもらい湯を引率してくれるボランティアスタッフ。

主催：公益社団法人 東京青年会議所

主管：公益社団法人 東京青年会議所 中央区委員会

想いを繋ごう★中央区(復興支援事業)

～日本中の皆が震災前の笑顔を取り戻すことを実現いたします～

想いを繋ごう 中央区(復興支援事業)とは？

東日本大震災から1年以上経過し、現地での作業支援などの直接的なボランティアのニーズが減少する一方で、被災者間の復興格差が顕著となりつつあり、ボランティア活動に対する新たなニーズが生じ始めています。被災者の方々への炊き出しや物資配給などが終了していくなか、現地の方々との交流を通じて笑顔を分かち合う活動が求められています。現地への訪問・支援活動(第一部)、被災地の子どもたちとの対話と交流(第二部)、支援活動参加者による取材・発信活動(第三部)を展開することにより、新しい支援の必要性を感じ、その輪を広げて真の復興に繋げることを目的としています。本事業に関係した方々が、未来へ夢を描く社会を構築する、これこそが真の復興となると考えます。

主な企画

その1 復興地訪問、交流 ~石巻元気★トリップ~
2012年6月15日(金)～6月17日(日)

その2 もらい湯キャンプ ~ありがとうが繋ぐ思いやり~
2012年8月18日(土)～8月19日(日)

その3 中央区発信活動
2012年9月19日(土)(銀座日産ギャラリーを予定)

参加していただいた方一人一人の想いをつなぎ、それが徐々に大きくなることで「一人の大きな支援より、12万人の小さな支援」、「強力な一時的支援よりも、長期継続的な支援」になります。中央区から支援の輪を広げましょう! 日本中の皆が震災前の笑顔を取り戻すことを実現いたします。

わんぱく相撲中央区大会ルール！

○個人戦

男子 1・2・3・4・5・6年生

女子 1・2・3・4・5・6年生

計 12 ブロックのトーナメント戦（但し、予選の1回戦のみ敗者復活あり）

同じ学校同士の取組みは基本的に1回戦のみ行なわない。

各部門8名が決勝トーナメント進出

8名に選出する際、1回戦多く取組みを行なう児童が出る場合があります。（くじにて選出）

○団体戦

学校別対抗戦（男女別）のトーナメント方式

男子 1校5名で1チーム（5戦の内、3勝したチームが勝利）

女子 1校3名で1チーム（3戦の内、2勝したチームが勝利）

○表彰対象

個人戦 12 ブロック 計 48 名

優勝1名 準優勝1名 3位2名

4・5・6年男女の優勝者は東京都大会への出場権を獲得する。

団体戦 男女2チーム 計4チーム

優勝 1チーム 準優勝 1チーム

○立ち合いについて

土俵内側で一礼をし、主審の指示でソンキヨシ、両手を付き、「はじめ」の掛け声で立つ。

「待った」は無しとする。2度づきは一回目は取り直しとし、2回目は負けとする。

○禁じ手について

禁じ手を行なった場合、即時中止し、取り直し、2回目は負けとする。

○取組について

3分で勝敗がつかない場合は取り直しを行なう。

○女子のTシャツを引っ張る場合は審判の判断に任せ、故意の場合は指導する。

○判定について

勝ち負け等の判定についての一切を土俵の審判団の判断によるものとします。

判定についてのご意見・クレーム等は受け付けません。

わんぱく相撲全国大会ルール

禁じ手・禁じ技

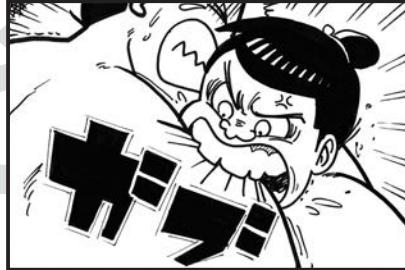
次に挙げる各行為は、相手に危害を与える危険な手や技であり、禁じられています。

※大相撲の禁じ手とは異なります。

危険な行為を禁じることで、運動競技としての相撲が成り立ってきました。

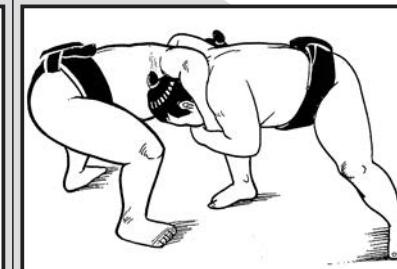
試合で禁じ手・禁じ技を用いた場合は取り直しや反則負けとなることがあります。

禁じ手

| 握り拳で突き、殴ること | 張り手 | 頭髪を掴むこと |
|---|---|--|
|  |  |  |
| (相手の) 齒が折れる。 目が損傷(失明)する。 | (相手の) 鼓膜が破れる。 口が切れる。 | (相手の) 首を痛める。 |
| 目、または水月などの急所を突くこと | 前立輝を掴むこと | 喉を掴むこと |
|  |  |  |
| (相手の) 目が損傷(失明)する。 呼吸が出来なくなる。 内臓が破裂する。 | (相手の) まわしが外れる。 | (相手の) 呼吸が出来なくなる。 首を痛める。 |
| 胸、腹を蹴ること | 一指・二指を持って折り返すこと | 噛むこと |
|  |  |  |
| (相手の) 肋骨が骨折する。 内臓が破裂する。 | (相手の) ゆびが突き指する。 指が骨折する。 | (相手の) 皮膚が裂ける。 皮膚が化膿する。 |

わんぱく相撲全国大会ルール

禁じ技

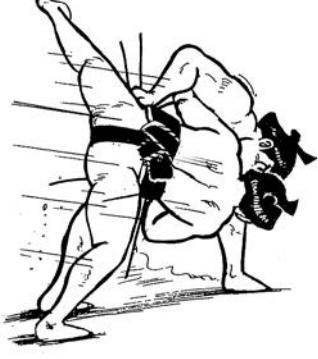
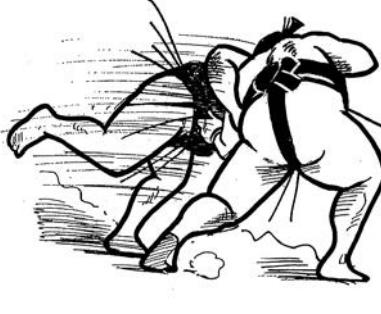
| そ わざ 反り技 | かわづ が 河津掛け | さばお 鯖折り |
|---|---|---|
|  |  |  |
| (相手が) 受け身をとれない。 後頭部を強打する。 首を痛める。 | (相手が) 受け身をとれない。 後頭部を強打する。 鞄帯を損傷する。 | (相手が) 腰を痛める。 膝を痛める。 |
| き だ 極め出し | がっしょ 合掌 | かも い くび 鳴の入れ首 |
|  |  |  |
| (相手の) 肘を痛める。 | (自分の) 手が外せなくなる。 手の指を骨折する。 (相手が) 腰を痛める。 | (相手の) 首を痛める。 |
| こうとうぶ あいてふくぶ 後頭部を相手の腹部につける |  (相手の) 首を痛める。 | |
| (相手の) 首を痛める。 | | |

わんぱく相撲全国大会ルール

決まり手

主な技は次の通りです。

これらの技の他にも決まり手があり、すべて合わせると82手と5つの勝負結果になります。

| ①突き出し | ②押し出し | ③寄り切り |
|---|---|---|
|  |  |  |
| 突っ張って相手を後ろに倒す。 | 両手や頭を押しつけ、土俵外に運ぶ。 | 組んで寄って相手を土俵外に出す。 |
| ④上手投げ | ⑤下手投げ | ⑥小手投げ |
|  |  |  |
| 外側からまわしをつかみ投げて転がす。 | 差し込んだ下手でまわしをつかみ投げる。 | 相手の差し手を上から抱えて投げる。 |
| ⑦掬い投げ | ⑧上手出し投げ | ⑨下手出し投げ |
|  |  |  |
| 相手の腕を脇の下からすくって投げる。 | 上手まわしで引っ張り出すように投げる。 | 下手で相手を引きずるように投げる。 |

©琴剣

わんぱく相撲全国大会ルール

| ⑩掛け投げ | ⑪内掛け | ⑫外掛け |
|---|---|---|
|  |  |  |
| うちがわ あし な 内側から足をからめてしつこく投げる。 | うちがわ あし せなか な 内側から足をからめ、背中から倒す。 | どひょうぎわ そとがわ あし か たお 土俵際、外側から足を掛けたて倒す。 |
| ⑬足取り | ⑭突き落とし | ⑮内無双 |
|  |  |  |
| りょうて あいて かたあし かか たお 両手で相手の片足を抱えて倒す。 | かた ばら て あ つ お 肩やわき腹に手を当て突き落とす。 | うち しめたて はら ひね たお 内ももを下から手で払い、捻り倒す。 |
| ⑯吊り出し | ⑰送りだし | ⑱打っちゃり |
|  |  |  |
| あいて かか つり あ どひょうがい だす。 相手を抱えて吊り上げ土俵外へ出す。 | あいて うし ひ お つ だす。 相手を後ろ向かせ、押すか突いて出す。 | よ どひょうぎわ さゆう ふ な 寄られた土俵際、左右に振って投げる。 |

お願い

一般のお客様もスポーツセンターをご利用されております。安全・防犯上の問題がございますので、会場内では係員の指示に従って頂きます様お願い致します。

本大会中の事故・怪我等につきましては、ご自身の保険をお使い頂きます様お願い申し上げます。

3階観客席について

観客席は限られたスペースとなっており定員以上の入場は大変危険となります。

競技は、低学年、中学年、高学年と時間を分けて進行いたしますので、応援の皆様におかれましては、交替制にてご着席いただけますようご協力お願いいたします。

写真撮影・ビデオ撮影について

土俵廻りでの撮影は運営の都合上、各学校単位でお配りしているゼッケンを付けている方に限らせていただきます。

皆様のご協力をお願い申し上げます。

ゴミについて

空き缶、ゴミ等は各自お持ち帰りくださいますようご協力お願い致します。

開催当日の体育館について

大会当日はわんぱく相撲大会以外にも他団体の大会が開催されております。他大会にご迷惑がかからぬようご指導をお願い申し上げます。

また、会場内ではアナウンスに従っていただけますようお願い申し上げます。

「むさしエンタメ体操」生徒数13万人！
総合格闘技世界4冠王者 千葉県館山市エンタメ大使

久保田 武蔵



久保田 武蔵(くぼた むさし)

1982年2月9日生まれ。

株式会社MUSASHI代表取締役。

運動のお兄さん、司会(2100回)、俳優、モデル、モノマネ師、リングアナウンサー、リポーター、ライター、講師など、多岐にわたり活動。

その他、総合格闘技世界4冠王者、千葉県館山市ふるさと市民、館山エンタメ大使の顔も持つ。

(株)ベネッセコーポレーション「こどもちゃれんじ」にて運動のお兄さんを4年間担当。「笑い8割、運動2割」が合言葉の「エンタメ体操」を開発し、教室とイベントを開催。全国に13万人の生徒を持つ。

おもな講師実績

- 文部科学省「キャリア教育コーディネート授業」公認講師（東京都内小中学校）
- 埼玉県川口市主催「交通安全教室」担当（4年間全160施設担当）
- 第8回全日本私立幼稚園連合会PTA地区協議大会
- 第16回東京都私立幼稚園連合会PTA大会
- 東京ドーム「こどもの日」イベント
- 東京武道館「体育の日」イベント（ひろみちお兄さんと2部制でステージ担当）
- 千葉県館山市主催「うみまちフェスタ09.10.11」（海上自衛隊）
- 千葉県館山市主催「若潮マラソン09.10.11」ゲストランナー
- 第34回わんぱく相撲大会
- 全国「イオン」、「ららぽーと」他、ショッピングモール内イベント担当
- 首都圏高層マンション子育て支援・運動イベント
- ピノキオシンポジウム
- いじめ駆け込み寺（主催）
- タレント養成所「テアトルアカデミー」

資格・その他

- 総合格闘技世界4冠王者
- （株）ベネッセコーポレーション「こどもちゃれんじ」お兄さん
- NPO法人こども交通安全支援ネットワーク理事
- 埼玉県川口市主催「交通安全教室」統括リーダー
- いじめ撲滅コミュニティ「いじめ駆け込み寺」総合窓口
- 『AED・CPR普及イベント』総合プロデューサー
- 一般社団法人『日本こども育成協議会』会員
- 財団法人「交通遺児育成基金」会員
- TOEFL(PBT 500point)
- 『AED・CPR』指導者資格
- メディックファーストエイドチャイルドケアプラス

「むさし体操教室」担当クラス実績

- アートチャイルドケア（株）「アートチャイルドケア」全園
- （株）ピノコーポレーション「ピノキオ幼児舎」直営全園
- （株）スパイナルデザイン「マミー＆ミーナーサリー」直営全園
- プリック（株）「ピラミッドメソッドキッズガーデン」
- のびのび広場 ウィズ
- 豊四季幼稚園「つみきらんど」
- 「ティップネス」
(キッズクラス、親子クラス、シニアクラス、格闘技クラス)
- 「コナミスポーツクラブ」
(キッズクラス、親子クラス)
- 「ポゴナクラブジム」
(キッズクラス、シニアクラス、格闘技クラス)
- 「レンジャー品川ジム」
(キッズクラス特別講師)
- タレント養成所「テアトルアカデミー」
- 首都圏高層マンション子育て支援・運動クラス



明るく、元気よく！

2012年 新企画

ママさん腕相撲大会

5月20日 11:00 受付開始

(2階受付にて先着50名のみ参加出来ます。)

11:30～ ママさん腕相撲大会

大会会場：地下第二武道場

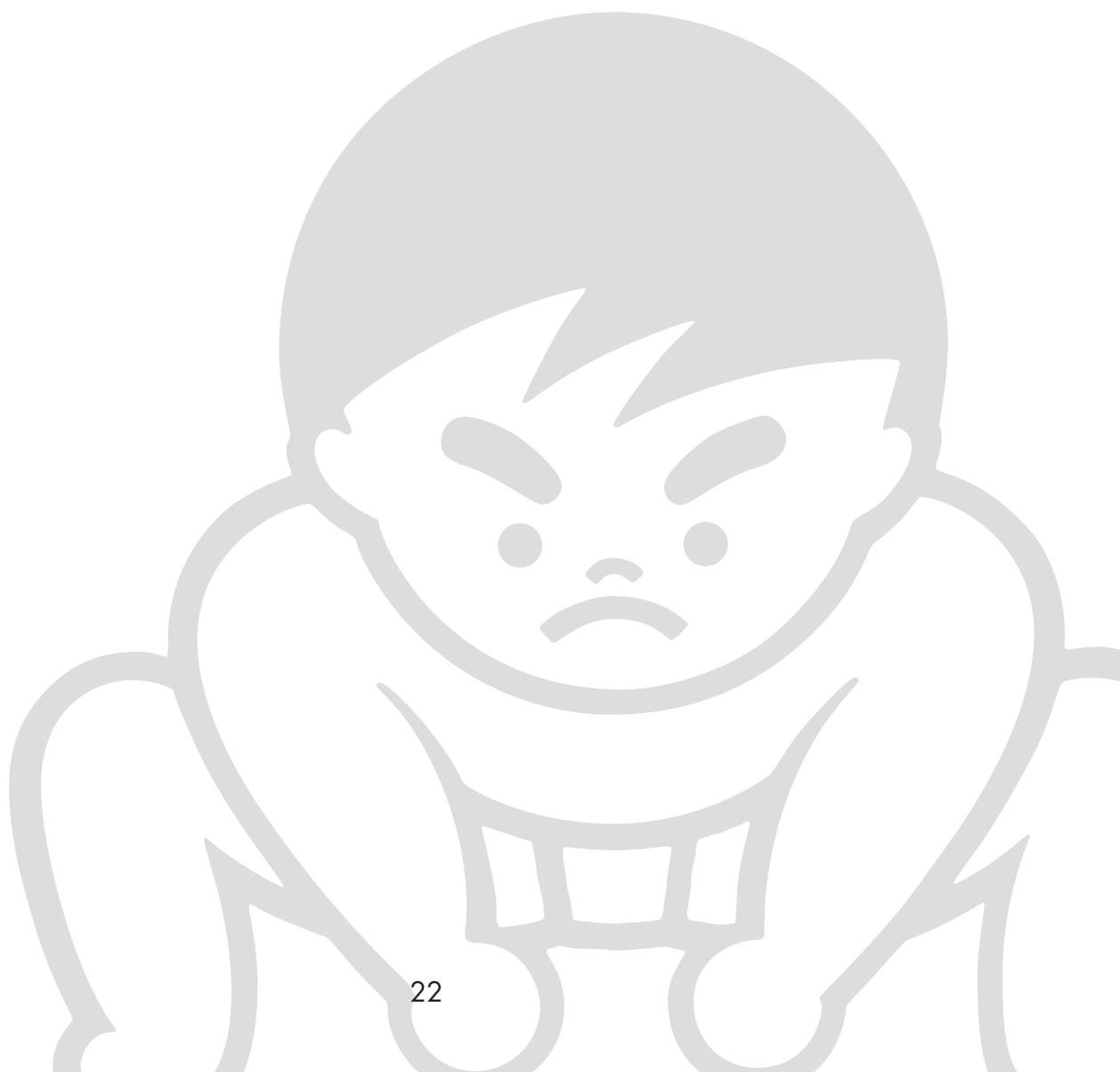
わんぱく相撲大会の裏側で行います。

※選手は自分の試合時間を確認し、
わんぱく相撲大会を優先して下さい。



先着50名様限定！

上位入賞者には、豪華プレゼント有り！

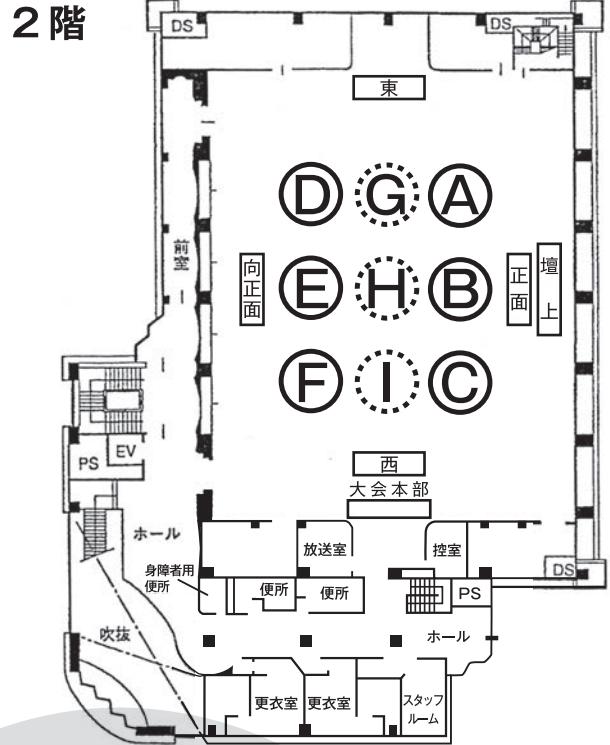


会場のご案内

土俵割について

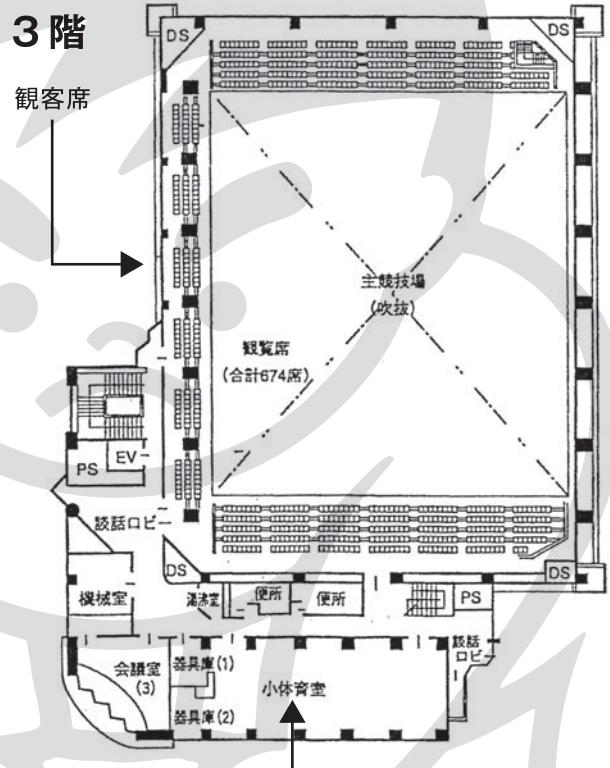
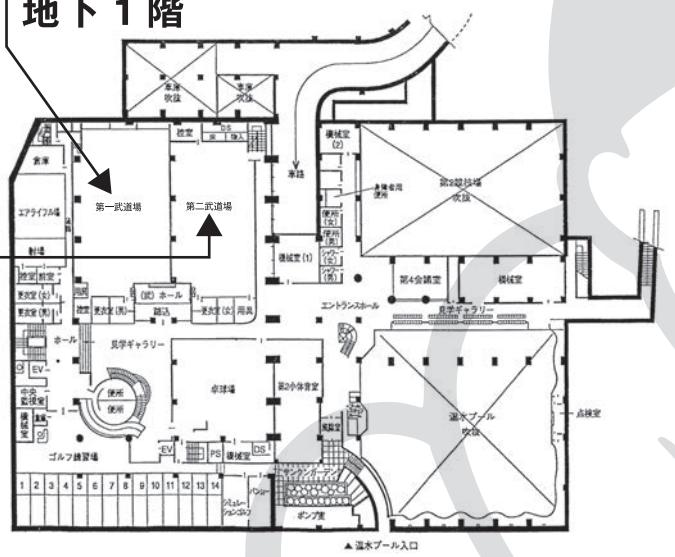
取り組みの前にご案内致します。
参加選手の皆さん、アナウンスに従って、各土俵まわりに移動していただきますので、指示があるまで観客席でお待ちください。

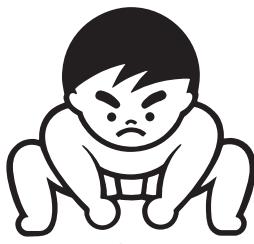
※男子1～4年生、女子1～4年生の取り組みが終了次第、
A～Fの土俵は撤去し、G・H・Iの土俵を設置いたします。



・高学年児童対象講演会 会場：第二武道場
・中学年児童対象講演会 会場：第一武道場

地下1階



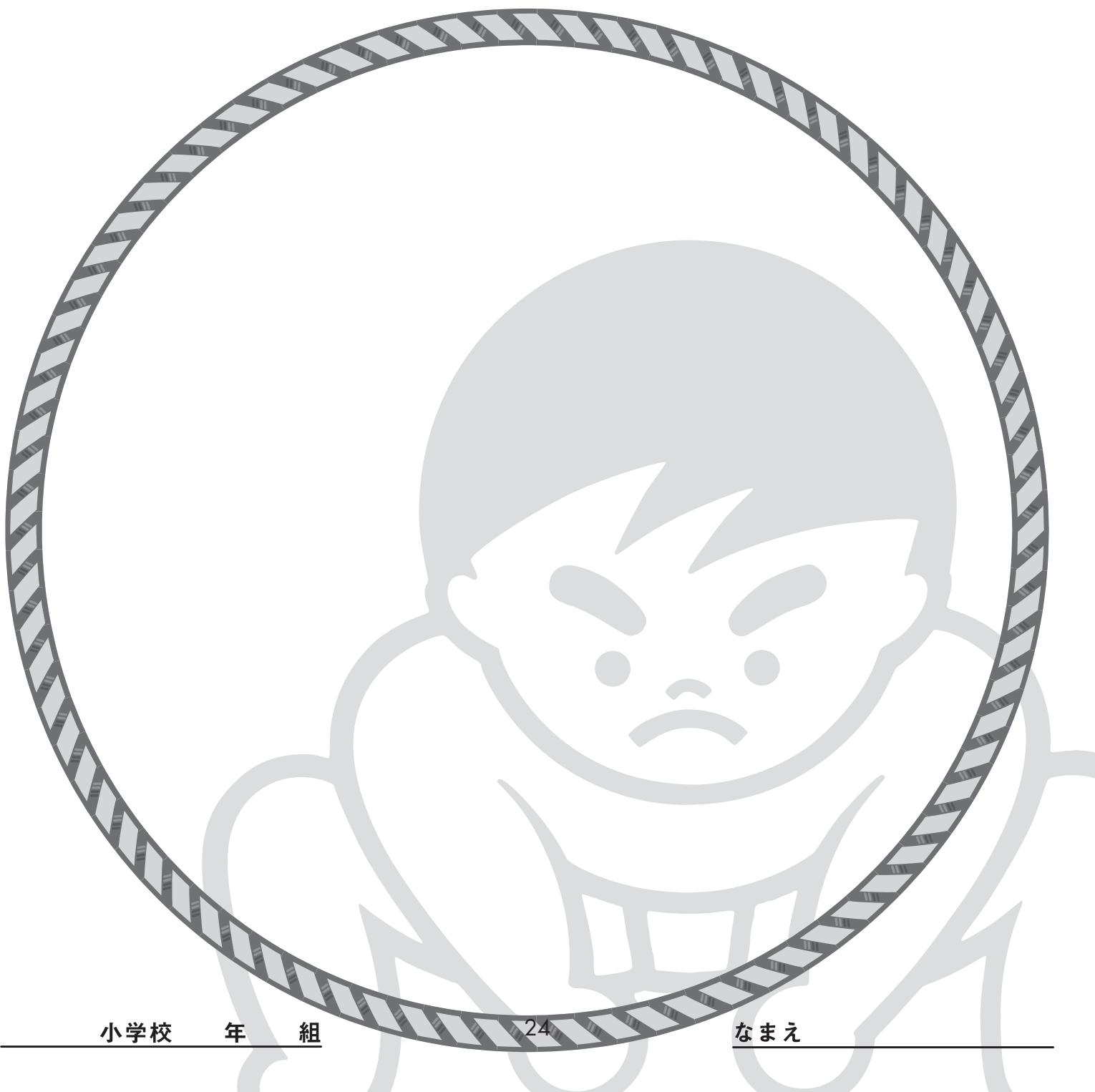


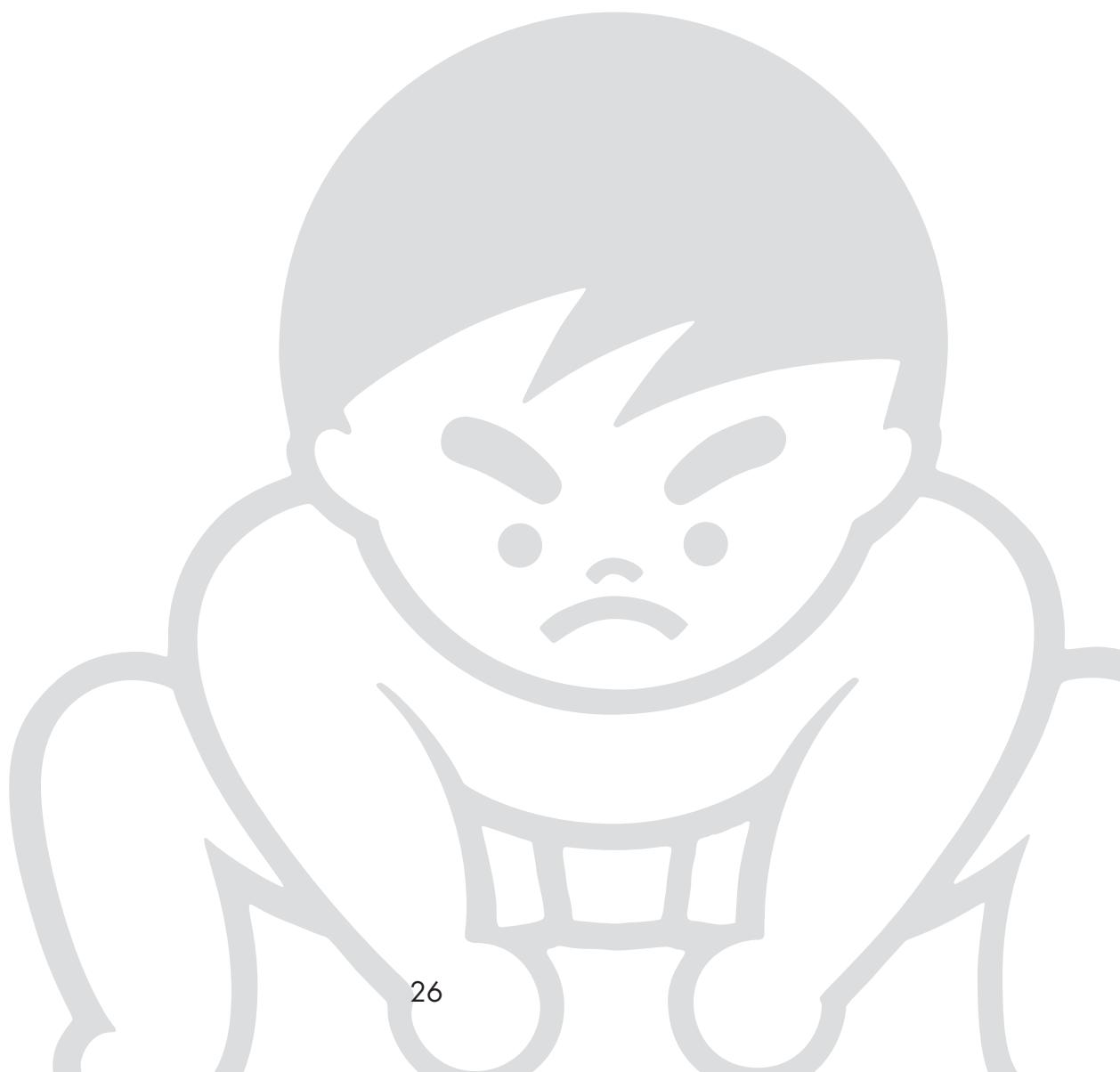
わんぱく相撲

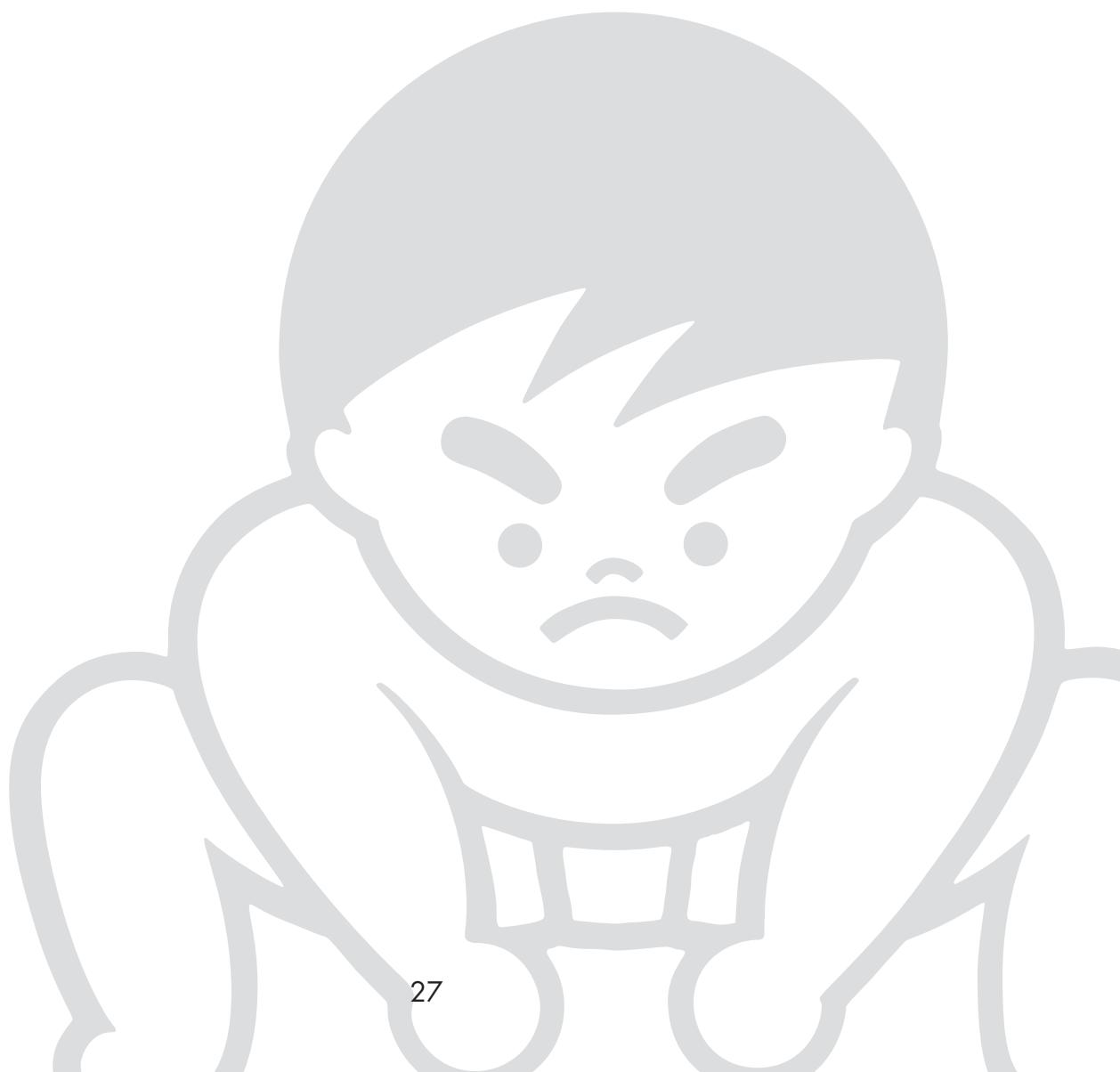
第36回 中央区大会

参 加 記 念 手 形

この中に手形を押してください







わんぱく相撲全国大会

ゆう き
あ す
ちから
『勇氣がくれる明日への力』
げん き にっぽんじゅう ひる
～みんなの元氣を日本中に広げよう！～



第28回わんぱく相撲全国大会

日時：7月29日（日）午前9時より／会場：両国・国技館
主催：（財）日本相撲協会・公益社団法人 東京青年会議所

後援：文部科学省、警察庁、東京都、日本放送協会、日本商工会議所、（公社）日本青年会議所、（財）日本相撲連盟
(社)日本PTA 全国協議会、読売新聞社

協賛：全国農業協同組合連合会、株式会社日能研

わんぱく相撲全国大会ホームページ
<http://www.wanpaku.or.jp/>

※大会に出場を希望の方はホームページをご覧下さい。

観覧無料！

全国大会当日は、両国国技館2階席にてどなたでも無料でご観覧頂けます。是非、ご来場下さい。

出場方法

お住まいの地域の予選大会をホームページにてお近くの大会をお探し頂き、各大会へお問い合わせ下さい。
※全国大会は4、5、6年生男子のみの出場となります。



THANKS!
50
YEARS



おかげさまでTVガイドは平成24年8月に
創刊50周年を迎えます!

ご愛蔵御礼!
はっけよーい
のこった!
のこった!



瑞氣御礼!

TVガイドは、定期購読もできます!

購読料金 料金は前金制になっております

14,000円…50回送付(約1年間)
7,000円…25回送付(約半年間)

申込方法 下記URLよりお手続きください。

[TOKYONEWS WebStore] <http://tns.ws.jp>

※お支払い方法は各種クレジットカード払い・WEBコンビニ払い・ドコモケータイ払い・代金引換(別途代引き手数料630円がかかります)よりお選びいただけます。



送本開始 ご入金日によって異なりますが、原則として毎週水曜日までに
ご入金いただきますと、翌々週の発売号からの発送開始となります。

お届け日 毎週月曜日にクロネコヤマトメール便にて発送しておりますが、配達状況により、
発売日後のお届けになることがありますので予めご了承ください。

※購読期間終了の1か月前に、雑誌とは別便にて「SMBCファイナンス株式会社」より、継続のご案内と振込用紙をお送りいたします。

ご送金が遅れますと間が空いてしまうことがありますので、お早めにお手続きください。

※いただいた個人情報は、お支払確認等の連絡・商品のお届け・当社出版物ご案内のために利用し、それ以外の目的では使用いたしません。



携帯からは
こちら!

ほかに、郵便振替、現金書留でもお申し込みいただけます。

お問い合わせ先 東京ニュース通信社お問い合わせ事務局 ☎:03-6738-0993(平日10:00~17:00) *祝祭日を除く

株式会社 東京ニュース通信社

〒104-8415 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル TEL 03-6367-8000(代)

家族を守る災害に強い家。

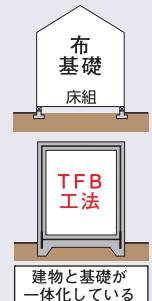


住み継がれる安心安全な住まい
【JPホームの鉄筋コンクリート住宅】

住まいは一番大切なことは、長い間安心して安全に暮らすこと。ご家族と過ごされる日々の暮らしの中で育まれる絆や掛けがえのない思い出を次の世代に繋げる「住み継ぐ住まい」が今一番必要とされています。JPホームは、堅牢で耐久性が持続する「鉄筋コンクリート住宅」こそが最もその選択にふさわしい住宅だと考え、これまで多くの方々にご提供してまいりました。90年以上に渡り信頼と実績を培ってきた高松建設の技術力を最大限活かした一邸一邸現場で打設する場所打ち工法で安心して暮らせる住まいづくりに取り組んでいます。



布基礎よりも強固な
独自の基礎で家族を
しっかりと守ります。

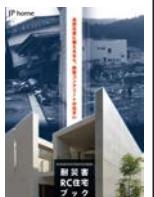


JPホームでは建物をしっかりと支える役目を担う基礎に、「TFB工法」(高松フラットベース工法)によるオリジナル基礎を採用。特徴は、基礎・土台・建物を継ぎ目なく一体にできることで、ベタ基礎よりも強固な構造をつくることを可能にしているので、地震や台風などの自然災害に強い家を実現できます。

PRESENT

自然災害をデータで検証した
読本【耐災害RC住宅ブック】
プレゼント！

これから起こり得る自然災害に対して何を学び、また住まいに対してどう向き合えば良いのかをまとめた【耐災害RC住宅ブック】をプレゼント致します。ご希望の方はフリーダイヤルからお問い合わせください。



JPホーム株式会社
(高松コンストラクショングループ)

資料の請求・RC住宅に関するお問合せは

0120-34-8120
FreeDial

【本社】
〒104-0061 東京都中央区銀座7-12-7
【東京本店】
〒108-0014 東京都港区芝4-8-2
【大阪本店】
〒532-0025 大阪市淀川区新北野1-1-20
【展示場】
■成城展示場/TEL.03-5727-3671
■みなとみらい展示場/TEL.045-227-6039
■千里展示場/TEL.06-6816-5750
■なんば展示場/TEL.06-6646-6820